

サッシ施工技能検定試験の  
試験科目及びその範囲並びにその細目

平成18年3月

厚生労働省職業能力開発局

1. 1級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ  
制定 昭和54年度 改正 平成17年度
2. 2級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ページ  
同 上
3. 3級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11 ページ  
制定 平成10年度 改正 平成17年度
4. 基礎級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15 ページ  
同 上

1 1級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目

(1) 技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度

サッシ施工の職種における上級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度を基準とする。

(2) 試験科目及びその範囲

表1の左欄のとおりである。

(3) 試験科目及びその範囲の細目

表1の右欄のとおりである。

表1

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
学 科 試 験	
1 サッシ施工法	
サッシ工事の施工計画	サッシ工事の施工計画に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。 (1) 工程                    (2) 品質                    (3) 安全衛生
サッシ工事の段取り	サッシ工事の段取りに関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。 (1) 製品の揚重・運搬    (2) 製品の保管    (3) 躯体の確認 (4) 現場組立            (5) 本体取付け    (6) 溶接固定 (7) 附属部材取付け    (8) 金物取付け    (9) 網戸取付け (10) 調整及び養生    (11) 品質検査    (12) 関連工事
サッシの取付工法	次に掲げるサッシ取付工法について詳細な知識を有すること。 (1) 後付工法            (2) P C 打込み工法
サッシ工事に使用する器具の種類、用途及び使用方法	サッシ工事に使用する器具に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。 (1) 定規及び計測器の種類及び使用方法 (2) 手工具の種類、用途及び使用方法 (3) 電動工具の種類、用途、調整方法及び操作方法
サッシ取付用材料の種類、性質及び用途	次に掲げるサッシ取付用材料の種類、性質及び用途について一般的な知識を有すること。 (1) サッシアンカー    (2) 溶接棒            (3) ねじ及びボルト (4) モルタル            (5) くさび            (6) シーリング (7) ガスケット (8) グレイジングチャンネル及びグレイジングビード (9) 養生用材料
サッシ及びサッシ取付用材料の運搬及び保管の方法	サッシ工事における製品の取扱いに関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>サッシ工事における養生</p> <p>サッシ工事の施工設備の種類及び用途</p> <p>サッシ工事の関連工事の種類及び工程</p>	<p>(1) 製品の運搬及び保管の方法</p> <p>(2) サッシ取付用諸材料の保管の方法</p> <p>サッシ工事における養生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) サッシ取付工事における養生の方法</p> <p>(2) 関連工事に対する養生の方法</p> <p>サッシ工事の施工設備に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 揚重設備の種類及び用途 (2) 作業足場の種類及び用途</p> <p>次に掲げるサッシ工事の関連工事の種類及び工程について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 仮設工事 (2) 大工工事 (3) 鉄筋工事</p> <p>(4) コンクリート工事(5) 鉄骨工事 (6) 防水工事</p> <p>(7) 左官工事 (8) タイル工事 (9) 組積工事</p> <p>(10) A L C パネル工事(11) 石工事 (12) 板金工事</p> <p>(13)内装仕上げ工事 (14) ガラス工事 (15) 塗装工事</p>
<p>2 建具一般</p> <p>金属製建具の種類、特徴及び用途</p> <p>サッシの種類、性能及び構造</p>	<p>1 次に掲げる金属製建具の種類、特徴及び用途について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 引違いサッシ (2) 片引きサッシ (3) はめ殺しサッシ</p> <p>(4) 開きサッシ (5) 上げ下げサッシ(6) 軸回転サッシ</p> <p>(7) すべり出しサッシ(8) 突出しサッシ (9) 折りたたみサッシ</p> <p>(10)排煙サッシ (11)防火戸 (12) ガラリ</p> <p>(13)その他のサッシ、ドア</p> <p>2 次に掲げる金属製建具の開閉方式について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) スイング (2) スライディング</p> <p>1 次に掲げるサッシの材料及び性能による種類について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 材料による区分</p> <p>イ アルミニウム合金製サッシ ロ 樹脂製サッシ</p> <p>(2) 性能による区分</p> <p>イ 普通サッシ ロ 防音サッシ ハ 断熱サッシ</p> <p>2 サッシの性能に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 耐風圧性 (2) 気密性 (3) 水密性</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>ドアの種類、性能及び構造</p> <p>金属製建具の材料の種類、性質及び用途</p> <p>建具に使用する附属金物</p> <p>3 建築構造</p> <p>建築構造の種類及び特徴</p> <p>建築物の各部構造の種類及び特徴</p>	<p>(4) 遮音性                      (5) 断熱性                      (6) 開閉力</p> <p>(7) 戸先かまち強さ              (8) 防火性</p> <p>3 サッシの構造について一般的な知識を有すること。</p> <p>1 次に掲げるドアの材料、性能及び構造による種類について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 材料による区分</p> <p>イ 鋼製ドア                      ロ アルミニウム合金製ドア</p> <p>ハ 樹脂製ドア</p> <p>(2) 性能による区分</p> <p>イ 普通ドア                      ロ 防音ドア</p> <p>ハ 断熱ドア                      ニ 耐震ドア</p> <p>(3) 構造による区分</p> <p>イ かまち扉及び戸              ロ 片面フラッシュ扉及び戸</p> <p>ハ 両面フラッシュ扉及び戸</p> <p>2 ドアの性能に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 耐風圧性                      (2) 気密性                      (3) 水密性</p> <p>(4) 遮音性                      (5) 断熱性                      (6) 開閉力</p> <p>(7) 耐衝撃性                      (8) 防火性</p> <p>3 ドアの構造について一般的な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる金属製建具に使用する主な材料の種類、性質及び用途について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) アルミニウム合金              (2) 鉄鋼材</p> <p>(3) ステンレス鋼材</p> <p>建具に使用する附属金物の種類、構造、用途及び保全について一般的な知識を有すること。</p> <p>次に掲げる建築構造の種類及び特徴について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 木造                              (2) 鉄骨造</p> <p>(3) 鉄筋コンクリート造              (4) 鉄骨鉄筋コンクリート造</p> <p>(5) 補強コンクリートブロック造 (6) その他</p> <p>次に掲げる建築物の各部構造の種類及び特徴について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 柱                      (2) はり                      (3) 屋根                      (4) 天井</p> <p>(5) 床                      (6) 壁                      (7) 階段</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>4 建築設計図書</p> <p>サッシ工事に関する建築設計図書に関する知識</p> <p>日本工業規格の建築製図通則に定める表示記号</p> <p>5 関係法規</p> <p>建築基準法（昭和25年法律第201号）関係法令、建設業法（昭和24年法律第100号）関係法令及び消防法（昭和23年法律第186号）関係法令のうち、サッシ工事に関する部分</p> <p>6 安全衛生</p> <p>安全衛生に関する詳細な知識</p> <p>実 技 試 験</p> <p>ビル用サッシ施工作業</p>	<p>1 建築工事標準仕様書に定める仕様のうちサッシ工事に関する部分について一般的な知識を有すること。</p> <p>2 次に掲げる仕様書、設計図その他建築設計図書に関する知識について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 仕様書 (2) 配置図 (3) 平面図</p> <p>(4) 立面図 (5) 断面図 (6) 詳細図</p> <p>(7) 矩計図 (8) 展開図 (9) 建具配置図</p> <p>(10) サッシ施工図 (11) 仕上げ表 (12) 建具表</p> <p>日本工業規格の建築製図通則に定める表示記号について一般的な知識を有すること。</p> <p>建築基準法関係法令、建設業法関係法令及び消防法関係法令のうち、サッシ工事に関する部分について一般的な知識を有すること。</p> <p>1 サッシ工事に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 機械、器工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法</p> <p>(2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱方法</p> <p>(3) 作業手順</p> <p>(4) 作業開始時の点検</p> <p>(5) サッシ工事に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防</p> <p>(6) 整理、整頓<sup>とん</sup>及び清潔の保持</p> <p>(7) 事故時等における応急措置及び退避</p> <p>(8) その他サッシ工事に関する安全又は衛生のための必要事項</p> <p>2 労働安全衛生法関係法令のうち、サッシ工事に関する部分について詳細な知識を有すること。</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
ビル用サッシ工事の段取り	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 サッシの点検ができること。</li> <li>2 躯体開口部の寸法取りができること。</li> <li>3 現場組立ができること。</li> </ol>
ビル用サッシの取付け	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 図面による配置ができること</li> <li>2 基準墨によるけがき墨ができること。</li> <li>3 水準器の操作ができること。</li> <li>4 サッシの位置決めが正確にできること。</li> <li>5 溶接ができること。</li> <li>6 附属部材の加工取付けができること。</li> <li>7 附属金物の取付けができること。</li> <li>8 取付後の品質の確認ができること。</li> </ol>
積算及び見積り	設計図及び仕様書等により、積算及び見積りができること。

2 2級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目

(1) 技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度

サッシ施工の職種における中級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度を基準とする。

(2) 試験科目及びその範囲

表2の左欄のとおりである。

(3) 試験科目及びその範囲の細目

表2の右欄のとおりである。

表2

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
学科試験	
1 サッシ施工法	
サッシ工場の施工計画	サッシ工場の施工計画に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。 (1) 工程                      (2) 品質                      (3) 安全衛生
サッシ工場の段取り	サッシ工場の段取りに関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。 (1) 製品の揚重・運搬      (2) 製品の保管           (3) 躯体の確認 (4) 現場組立               (5) 本体取付け           (6) 溶接固定 (7) 附属部材取付け      (8) 金物取付け           (9) 網戸取付け (10)調整及び養生          (11)品質検査           (12)関連工事
サッシの取付工法	次に掲げるサッシ取付工法について一般的な知識を有すること。 (1) 後付工法                (2) P C 打込み工法
サッシ工事に使用する器具の種類、用途及び使用方法	サッシ工事に使用する器具に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。 (1) 定規及び計測器の種類及び使用方法 (2) 手工具の種類、用途及び使用方法 (3) 電動工具の種類、用途、調整方法及び操作方法
サッシ取付用材料の種類、性質及び用途	次に掲げるサッシ取付用材料の種類、性質及び用途について概略の知識を有すること。 (1) サッシアンカー          (2) 溶接棒               (3) ねじ及びボルト (4) モルタル                 (5) くさび               (6) シーリング (7) ガasket                  (8) グレイジングチャンネル及びグレイジングビード (9) 養生用材料
サッシ及びサッシ取付用材料の運搬及び保管の方法	サッシ工場における製品の取扱いに関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。



試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>サッシ工事における養生</p> <p>サッシ工事の施工設備の種類及び用途</p> <p>サッシ工事の関連工事の種類及び工程</p>	<p>(1) 製品の運搬及び保管の方法</p> <p>(2) サッシ取付用諸材料の保管の方法</p> <p>サッシ工事における養生に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) サッシ取付工事における養生の方法</p> <p>(2) 関連工事に対する養生の方法</p> <p>サッシ工事の施工設備に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 揚重設備の種類及び用途 (2) 作業足場の種類及び用途</p> <p>次に掲げるサッシ工事の関連工事の種類及び工程について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 仮設工事 (2) 大工工事 (3) 鉄筋工事</p> <p>(4) コンクリート工事(5) 鉄骨工事 (6) 防水工事</p> <p>(7) 左官工事 (8) タイル工事 (9) 組積工事</p> <p>(10) A L C パネル工事(11) 石工事 (12) 板金工事</p> <p>(13) 内装仕上げ工事 (14) ガラス工事 (15) 塗装工事</p>
<p>2 建具一般</p> <p>金属製建具の種類、特徴及び用途</p> <p>サッシの種類、性能及び構造</p>	<p>1 次に掲げる金属製建具の種類、特徴及び用途について一般的な知識を有すること。</p> <p>(1) 引違いサッシ (2) 片引きサッシ (3) はめ殺しサッシ</p> <p>(4) 開きサッシ (5) 上げ下げサッシ(6) 軸回転サッシ</p> <p>(7) すべり出しサッシ(8) 突出しサッシ (9) 折りたたみサッシ</p> <p>(10)排煙サッシ (11)防火戸 (12) ガラリ</p> <p>(13)その他のサッシ、ドア</p> <p>2 次に掲げる金属製建具の開閉方式について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) スイング (2) スライディング</p> <p>1 次に掲げるサッシの材料及び性能による種類について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 材料による区分</p> <p>イ アルミニウム合金製サッシ ロ 樹脂製サッシ</p> <p>(2) 性能による区分</p> <p>イ 普通サッシ ロ 防音サッシ ハ 断熱サッシ</p> <p>2 サッシの性能に関し、次に掲げる事項について、概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 耐風圧性 (2) 気密性 (3) 水密性</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>ドアの種類、性能及び構造</p> <p>金属製建具の材料の種類、 性質及び用途</p> <p>建具に使用する附属金物</p> <p>3 建築構造</p> <p>建築構造の種類及び特徴</p> <p>建築物の各部構造の種類及 び特徴</p>	<p>(4) 遮音性                      (5) 断熱性                      (6) 開閉力</p> <p>(7) 戸先かまち強さ              (8) 防火性</p> <p>3 サッシの構造について一般的な知識を有すること。</p> <p>1 次に掲げるドアの材料、性能及び構造による種類について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 材料による区分</p> <p>イ 鋼製ドア                      ロ アルミニウム合金製ドア</p> <p>ハ 樹脂製ドア</p> <p>(2) 性能による区分</p> <p>イ 普通ドア                      ロ 防音ドア</p> <p>ハ 断熱ドア                      ニ 耐震ドア</p> <p>(3) 構造による区分</p> <p>イ かまち扉及び戸                      ロ 片面フラッシュ扉及び戸</p> <p>ハ 両面フラッシュ扉及び戸</p> <p>2 ドアの性能に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 耐風圧性                      (2) 気密性                      (3) 水密性</p> <p>(4) 遮音性                      (5) 断熱性                      (6) 開閉力</p> <p>(7) 耐衝撃性                      (8) 防火性</p> <p>3 ドアの構造について、概略の知識を有すること。</p> <p>次に掲げる金属製建具に使用する主な材料の種類、性質及び用途について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) アルミニウム合金                      (2) 鉄鋼材</p> <p>(3) ステンレス鋼材</p> <p>建具に使用する附属金物の種類、構造、用途及び保全について、概略の知識を有すること。</p> <p>次に掲げる建築構造の種類及び特徴について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 木造                                      (2) 鉄骨造</p> <p>(3) 鉄筋コンクリート造                      (4) 鉄骨鉄筋コンクリート造</p> <p>(5) 補強コンクリートブロック造 (6) その他</p> <p>次に掲げる建築物の各部構造の種類及び特徴について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 柱                      (2) はり                      (3) 屋根                      (4) 天井</p> <p>(5) 床                      (6) 壁                      (7) 階段</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>4 建築設計図書</p> <p>サッシ工事に関する建築設計図書に関する知識</p> <p>日本工業規格の建築製図通則に定める表示記号</p> <p>5 関係法規</p> <p>建築基準法関係法令、建設業法関係法令及び消防法関係法令のうち、サッシ工事に関する部分</p> <p>6 安全衛生</p> <p>安全衛生に関する詳細な知識</p> <p>実 技 試 験</p> <p>ビル用サッシ施工作業</p> <p>ビル用サッシ工事の段取り</p>	<p>1 建築工事共通仕様書に定める仕様のうちサッシ工事に関する部分について概略の知識を有すること。</p> <p>2 次に掲げる仕様書、設計図その他建築設計図書に関する知識について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 仕様書 (2) 配置図 (3) 平面図</p> <p>(4) 立面図 (5) 断面図 (6) 詳細図</p> <p>(7) 矩計図 (8) 展開図 (9) 建具配置図</p> <p>(10) サッシ施工図 (11) 仕上げ表 (12) 建具表</p> <p>日本工業規格の建築製図通則に定める表示記号について概略の知識を有すること。</p> <p>建築基準法関係法令、建設業法関係法令及び消防法関係法令のうち、サッシ工事に関する部分について概略の知識を有すること。</p> <p>1 サッシ工事に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 機械、器工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法</p> <p>(2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱方法</p> <p>(3) 作業手順</p> <p>(4) 作業開始時の点検</p> <p>(5) サッシ工事に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防</p> <p>(6) 整理、整頓及び清潔の保持</p> <p>(7) 事故時等における応急措置及び退避</p> <p>(8) その他サッシ工事に関する安全又は衛生のための必要事項</p> <p>2 労働安全衛生法関係法令のうち、サッシ工事に関する部分について詳細な知識を有すること。</p> <p>1 サッシの点検ができること。</p> <p>2 躯体開口部の寸法取りができること。</p> <p>3 現場組立ができること。</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
ビル用サッシの取付け	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 図面による配置ができること</li> <li>2 基準墨によるけがき墨ができること。</li> <li>3 水準器の操作ができること。</li> <li>4 サッシの位置決めが正確にできること。</li> <li>5 溶接ができること。</li> <li>6 附属部材の加工取付けができること。</li> <li>7 附属金物の取付けができること。</li> <li>8 取付け後の品質の確認ができること。</li> </ol>

3 3級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目

(1) 技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度

サッシ施工の職種における初級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度を基準とする。

(2) 試験科目及びその範囲

表3の左欄のとおりである。

(3) 試験科目及びその範囲の細目

表3の右欄のとおりである。

表3

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>学 科 試 験</p> <p>1 サッシ施工法</p> <p>    サッシ工事の段取り</p> <p>    サッシの取付工法</p> <p>    サッシ工事に使用する器具の種類、用途及び使用方法</p> <p>    サッシ取付用材料の種類、性質及び用途</p> <p>    サッシ及びサッシ取付用材料の運搬及び保管の方法</p> <p>    サッシ工事における養生</p>	<p>サッシ工事の段取りに関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 製品の揚重・運搬 (2) 製品の保管 (3) 躯体の確認  (4) 現場組立 (5) 本体取付け (6) 溶接固定  (7) 附属部材取付け (8) 金物取付け (9) 網戸取付け  (10)調整及び養生 (11)関連工事</p> <p>次に掲げるサッシ取付工法について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 後付工法 (2) PC打込み工法</p> <p>サッシ工事に使用する器具に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 定規及び計測器の種類及び使用方法  (2) 手工具の種類、用途及び使用方法  (3) 電動工具の種類、用途、調整方法及び操作方法</p> <p>次に掲げるサッシ取付用材料の種類、性質及び用途について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) サッシアンカー (2) 溶接棒 (3) ねじ及びボルト  (4) モルタル (5) くさび (6) シーリング  (7) グレイジングチャンネル及びグレイジングビード  (8) 養生用材料</p> <p>サッシ工事における製品の取扱いに関し、次に掲げる事項について、概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 製品の運搬及び保管の方法  (2) サッシ取付用諸材料の保管の方法</p> <p>サッシ取付工事における養生の方法について概略の知識を有すること。</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>サッシ工事の施工設備の種類及び用途</p> <p>2 建具一般</p> <p>金属製建具の種類、特徴及び用途</p> <p>サッシの種類、性能及び構造</p> <p>ドアの種類</p> <p>金属製建具の材料の種類、性質及び用途</p> <p>建具に使用する附属金物</p>	<p>サッシ工事の施工設備に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 揚重設備の種類及び用途</p> <p>(2) 作業足場の種類及び用途</p> <p>1 次に掲げる金属製建具の種類、特徴及び用途について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 引違いサッシ (2) 片引きサッシ (3) はめ殺しサッシ</p> <p>(4) 開きサッシ (5) 上げ下げサッシ (6) 軸回転サッシ</p> <p>(7) 突出しサッシ (8) ガラリ (9) その他のサッシ、ドア</p> <p>2 次に掲げる金属製建具の開閉方式について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) スイング (2) スライディング</p> <p>1 次に掲げるサッシの材料及び性能による種類について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 材料による区分</p> <p>イ アルミニウム合金製サッシ ロ 樹脂製サッシ</p> <p>(2) 性能による区分</p> <p>イ 普通サッシ ロ 防音サッシ ハ 断熱サッシ</p> <p>2 サッシの性能に関し、次に掲げる事項について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 耐風圧性 (2) 気密性 (3) 水密性</p> <p>(4) 遮音性 (5) 断熱性</p> <p>3 サッシの構造について概略の知識を有すること。</p> <p>次に掲げるドアの種類について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 材料による区分</p> <p>イ 鋼製ドア ロ アルミニウム合金製ドア</p> <p>ハ 樹脂製ドア</p> <p>(2) 性能による区分</p> <p>イ 普通ドア ロ 防音ドア</p> <p>ハ 断熱ドア ニ 耐震ドア</p> <p>次に掲げる金属製建具に使用する主な材料の種類、性質及び用途について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) アルミニウム合金 (2) 鉄鋼材</p> <p>(3) ステンレス鋼材</p> <p>建具に使用する附属金物の種類、構造及び用途について、概略の</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>3 建築構造</p> <p>建築構造の種類及び特徴</p> <p>建築物の各部構造の種類及び特徴</p> <p>4 建築設計図書</p> <p>サッシ工事に関する建築設計図書に関する知識</p> <p>5 安全衛生</p> <p>安全衛生に関する詳細な知識</p>	<p>知識を有すること。</p> <p>次に掲げる建築構造の種類及び特徴について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 鉄骨造 (2) 鉄筋コンクリート造</p> <p>(3) 鉄骨鉄筋コンクリート造 (4) 補強コンクリートブロック造</p> <p>次に掲げる建築物の各部構造の種類及び特徴について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 柱 (2) はり (3) 天井 (4) 床 (5) 壁</p> <p>次に掲げる建築設計図書に関する知識について概略の知識を有すること。</p> <p>(1) 建具配置図 (2) サッシ施工図 (3) 建具表</p> <p>1 サッシ工事に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>(1) 機械、器工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法</p> <p>(2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱方法</p> <p>(3) 作業手順</p> <p>(4) 作業開始時の点検</p> <p>(5) サッシ工事に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防</p> <p>(6) 整理、整頓<sup>とん</sup>及び清潔の保持</p> <p>(7) 事故時等における応急措置及び退避</p> <p>(8) その他サッシ工事に関する安全又は衛生のための必要事項</p> <p>2 労働安全衛生法関係法令のうち、サッシ工事に関する部分について詳細な知識を有すること。</p>
<p>実 技 試 験</p> <p>ビル用サッシ施工作業</p> <p>ビル用サッシ工事の段取り</p> <p>ビル用サッシの取付け</p>	<p>1 サッシの点検ができること。</p> <p>2 躯体開口部の寸法取りができること。</p> <p>3 現場組立ができること。</p> <p>1 図面による配置ができること</p> <p>2 基準墨によるけがき墨ができること。</p> <p>3 サッシの位置決めが正確にできること。</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
	4 附属部材の加工取付けができること。 5 附属金物の取付けができること。 6 取付け後の品質の確認ができること。



4 基礎級サッシ施工技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目

(1) 技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度

サッシ施工の職種に係る基本的な業務を遂行するために必要な基礎的な技能及びこれに関する知識の程度を基準とする。

(2) 試験科目及びその範囲

表4の左欄のとおりである。

(3) 試験科目及びその範囲の細目

表4の右欄のとおりである。

表4

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>学 科 試 験</p> <p>1 サッシ施工の方法</p> <p>    サッシ工事の段取り</p> <p>    サッシの取付工法</p> <p>    サッシ工事に使用する器具の種類</p> <p>    サッシ取付用材料の種類</p> <p>    サッシ及びサッシ取付用材料の運搬及び保管の方法</p> <p>2 金属製建具の種類</p> <p>3 安全衛生に関する基礎的な知識</p>	<p>サッシ工事の段取りに関し、次に掲げる事項について初歩的な知識を有すること。</p> <p>(1) 製品の揚重・運搬 (2) 製品の保管 (3) 躯体の確認</p> <p>(4) 本体取付け (5) 溶接固定 (6) 附属部材取付け</p> <p>(7) 金物取付け (8) 網戸取付け (9) 調整及び養生</p> <p>サッシ後付工法について初歩的な知識を有すること。</p> <p>サッシ工事に使用する器具に関し、次に掲げる事項について初歩的な知識を有すること。</p> <p>(1) 定規及び計測器の種類 (2) 手工具の種類</p> <p>(3) 電動工具の種類</p> <p>次に掲げるサッシ取付用材料の種類について初歩的な知識を有すること。</p> <p>(1) サッシアンカー (2) 溶接棒 (3) ねじ及びボルト</p> <p>(4) モルタル (5) くさび (6) 養生用材料</p> <p>サッシ工事における製品の取扱いに関し、次に掲げる事項について初歩的な知識を有すること。</p> <p>(1) 製品の運搬及び保管の方法</p> <p>(2) サッシ取付用諸材料の保管の方法</p> <p>次に掲げる金属製建具の種類について初歩的な知識を有すること。</p> <p>(1) 引違いサッシ (2) 片引きサッシ (3) はめ殺しサッシ</p> <p>(4) 開きサッシ (5) 上げ下げサッシ (6) 軸回転サッシ</p> <p>(7) ガラリ</p> <p>サッシ工事に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について基礎的な知識を有すること。</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>実 技 試 験</p> <p>サッシの取付け</p> <p>ビル用サッシ施工作業</p> <p>ビル用サッシ工事の段取り</p> <p>ビル用サッシの取付け</p>	<p>(1) 機械、器工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱方法</p> <p>(2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱方法</p> <p>(3) 作業手順</p> <p>(4) 作業開始時の点検</p> <p>(5) 整理、整頓<sup>とん</sup>及び清潔の保持</p> <p>(6) 安全衛生標識（立入禁止、安全通路、保護具着用、火気厳禁等）</p> <p>(7) 合図</p> <p>(8) 服装</p> <p>サッシの点検ができること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 基準墨によるけがき墨ができること。</li> <li>2 サッシの位置決めが正確にできること。</li> <li>3 附属部材の加工取付けができること。</li> <li>4 附属金物の取付けができること。</li> <li>5 取付け後の品質の確認ができること。</li> </ol>